

ともみ先生の

わたしがこどもだったころ…



だいすきなじいとおば

私は祖父母、父母、妹の6人家族で育ちました。自営業のため、毎日誰かかしらは家にいて「ただいま〜!」「おかえり〜!」が当たり前に行き交う環境でした。大人が誰もいない日はなく、妹と子どもだけのお留守番に憧れながら幼少期を過ごしました。

私は庭で遊ぶのが大好きで、近くにはいつも祖父がいて花や野菜、池の世話をしながら私たち孫の子守をしてくれました。ゴザを敷いて、リカちゃん人形で遊んだり、ステレオにマイクをつないで歌を歌ったり、冬は大きなまくらを作ってもらいました。

3つ下の妹とは、常に一緒に、私が友だちと遊ぶ約束をすると当たり前のようについてきて…きっと妹は姉の私に憧れを抱き、私もお世話しては可愛がっていたんだと思います。そんな私たち姉妹に母はいつもおそろいの服を着せては満足そうでした。しかし成長と共に服の好みも出てきて「おそろいか…嫌だな…」と段々となっていきました。けれども大人になった今、妹と色違いの服やバッグを購入することもあり、あの頃の気持ちはどこへやらですが(笑)

大人になっても姉妹愛は変わらず♡今回の写真も妹と一緒に探してくれました。「この時さ〜」と思い出話しながらの時間も楽しむことができました♪



いつもおそろい♡

こどものつづやき

ことばとアート



あおくみさん作「おりひめ」

8月お盆の週の希望保育期間が過ぎ、通常の保育園生活に戻ってきた頃。
あお組の男の子達が出席カードにシールを貼りながら…

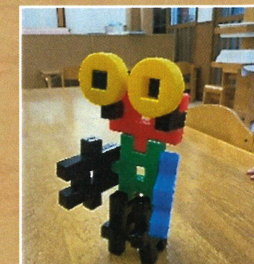
Rくん「8がつおわるのはやくない??」
Kくん「そうだよね。」

週末にお泊り保育を控えていたあお組さん。お泊り保育でどんなことをするかもイメージが湧いてきている頃…

Gくん「せんせい! おれたちもうすぐいなくなるよ? いい?だいじょうぶ??」

ももくみさんでの出来事。腕に虫刺されのあとがあったSちゃん。

H先生「Sちゃん、ここ虫にくれたね〜。」
Sちゃん「さ・さ・れ・た!」



ももくみさん作「こうもり」

……ぶっくえんど……

最近の娘たちのブームが、シール集め・シール交換♪「なつかしい〜♪ままもやってたよ〜」と食いついてしまった母。100均をめぐるシール帳探し!どこに行っても出会えず「在庫切れ」とのこと。ブームは1周回って来るといけど、そういうことなの!?翌週、また100均をめぐる、見つけたときには母の方がテンション上がってしまいました(笑)シールもゲットして、早速シール帳に張りかえて♡娘とシール交換♡またマイシール帳を作ることになるとは!シールを大人買いできて、あの頃とはまた違う楽しさも♪シール交換世代の方、きっといるはず!!

ぶらんこ担当 坂野 春佳

ぶらんこ

第125号 2025年9月29日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



運動はっぴよう会



こどもファースト

～こどものきもちをうけとめる～



2歳児 ももくみ
「ももくみのあそびの城」



毎日笑顔があふれている2歳児ももくみ 13 名の子どもたちです。

子どもたちは登園した時から早くいっぱい遊びたくてウズウズしています。年度当初から、毎日楽しそうに遊んではいたのですが、「もっとじっくりと遊べるといいな…」と思い 7 月に保育室のレイアウトを大きく変更しました。すると、すぐ変化に対応し一人ひとりがじっくりと遊べるようになりました。朝の身支度を済ませるとすぐに遊び始めます。「先生、あそぼ。」というお誘いは少なくなり、その分「先生、(パズル) できたよ!」「先生、これおいしいからどうぞ!」と子どもたちで遊びが進み、保育者は見守り役となりました。時には、「〇〇したいんだけど、どこでするといい?」などの相談をされることもあり、子どもと一緒に遊び方や遊ぶ場所を考えたりもします。屋上のウッドデッキがままごとコーナーになったり、テラスにマットを敷いて寝ころびながら遊んだりと保育室を超えて遊ぶ時もあり、バリエーションが無限の2歳児室となっています。



その時々で面白い発想がたくさん出てきます。すべての気持ちを受け止めることは難しいこともありますが、一人一人の姿、また子どもとの会話からその子の気持ちを受け止められるように毎日一緒に考え、相談しながら過ごしています。



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー



テーマ
『目のケガの対処法』

10月10日は
「目の愛護デー」



屋外で遊ぶ機会が増える時期によくみられるのが目のケガです。今回はシーン別の目のケガの対処法についてお伝えします。

●目に異物が入ったとき

⇒目に砂などの異物が入ったら、目をこすらず流水で目を流してください

目に入った異物のほとんどは、まばたきを繰り返すことで涙とともに流れ出てきます。それでもゴロゴロしている場合は、洗面器に入れた水の中でまばたきをする と取れる場合があります。

●目に木の枝や鉛筆の先が当たってしまったとき

⇒無理に抜いたり触ったりせずに早めに受診をしましょう

見た目は何となくともなくても、黒目の部分が傷つき炎症を起こしている可能性があります。自分で取り除こうとはせず、すぐに眼科を受診しましょう。

●目に洗剤が入ってしまったとき

⇒すぐに流水で洗い流し、早めに受診をしましょう

流水で10～15分程ほど洗い流したあと、受診しましょう。酸性やアルカリ性など洗剤の成分によっては目に影響がみられる場合があります。受診する際は成分が記載されてある表示ラベルを持参するか写真を撮っておくと、スムーズに対応ができます。



Point 目のケガはよくあることですが、適切に対応しないと目に障害が残ってしまうことも…。もしケガをしてしまった場合は応急処置をして、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

毎週ラーメンを楽しむ我が家。

喜多方派の3歳娘のお気に入り【Takahata 山喜】

もっくるすぐ近く、座敷や子供椅子食器、絵本もあり、駐車場は20台分広々。

一番人気のSioラーメンは琥珀色のスープが美しく、まろやかな塩味が絶品。

新潟・村上笹川流れの塩を使った日本海藻塩ラーメン(推し!)は、さらに深く

コクある塩味が楽しめます。チャーシューもとろけて気付けば丼が空に。勿論、喜多方ラーメンならではの醤油や味噌も間違いなく美味しさです。

週末は混雑するので、11時前の記名がオススメ。並び係ともっくるで遊ぶ係を分担すれば、子どもも機嫌よく待てます。平日朝ラ一時間帯は並ばず入れることも。

食後のデザートは【ココ・デ・カセット イズミヤ】へ。

広々とした店内には可愛らしいキッズスペースがあり、大きな窓からは

高畠の美しい田園風景が広がります。景色の良い

カフェは数あれど、子どもと一緒にゆっくり過ご

せるカフェは貴重。子どもは遊び、大人はお茶を

楽しみながら、家族全員でリラックスできる素敵な時間が過ごせます。

過ごしやすい秋のうちに、ぜひ訪れてみてください。



紹介してくれるのは…?
びっころ 桜ちゃんのお母さん
中村 佳見さん



～将来のあなたへあてたお手紙です～

大きくなったきみへ

隼斗くんのお母さん
大竹 ひかりさん

大人になった隼斗は今何をしていますか? お仕事を頑張っていますか? それとも夢を追いかけてまだまだ勉強中かな? スパイダーマンになる夢は叶いましたか?

2019年6月30日深夜の静かな病院で痛みに耐える母の悲鳴と同時に大きな産声をあげました。初めて抱っこした時、何かを確かめるかのようにしばらく私の顔をじっと見つめていました。そんな姿が可愛くて愛おしい気持ちになったのを今でも鮮明に覚えています。

今この手紙を書いている私の隣にいる隼斗は今年で6歳になりました。好奇心旺盛であり怖いもの知らずな隼斗は、毎日走り回り常に怪我をして帰ってきます。最近は頭の回転も良くなり立派な口答えにも驚き、刺激的な毎日です笑

隼斗が1歳半の時、私は夜勤を始めました。一番大切な時期に毎週寂しい思いをさせてしまっていたことに申し訳なさや後悔した日もありました。こんなに我慢ばかりさせているのに「ママ頑張ってるね!」と送り出し「ママお仕事お疲れさま!」と最高の笑顔でぎゅっと抱きしめてくれます。無条件で愛されているのは親の方なんだと改めて実感しているところです。

これからの人生楽しい事や、時には辛くて落ち込む日が絶対きます。でもその経験があるからこそ人の痛みを理解でき、人に優しくなれるはず。正義感が強く周りのお友達や家族に優しくできる隼斗なら大丈夫。あなたの人生はあなたのもの。どんな道を選んでも私は隼斗の味方であり、ずっと応援していることを忘れないでください。これからの長い人生、自分らしく最高に幸せな日々を送れますように。

父・母より

